臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

荒鷲、在支米空軍の前進基地を連爆
敵機二十八機を撃墜

【東京發至急報】大本營發表（七月二十六日十五時三十分）

我が支那方面航空部隊は七月二十三、二十四、二十五の三日間に亙り連續在支米空軍の前進基地たる衡陽、零陵、寶慶、芷江、建甌各飛行場を攻撃し滑走路及び附屬施設を爆碎、これに大なる損害を與へたる外衡陽、零陵及び桂林附近に於て敵機二十八機を撃墜せり

我が方の損害自爆八機なり

制先、執拗の企圖粉碎
大陸空戰未曾有の激闘

【東京發】敵の總反撃開始以來ソロモン諸島、ニューギニヤ方面に日米海空に亙る立體決戰が續けられてゐる秋、支那大陸を基地とし我が本土空襲を狙ふ在支米空軍に對し我が陸鷲は連續攻撃を敢行、其の基地施設を粉碎するとともに虎の子の敵機二十八機を屠つた旨二十六日大本營から發表された、敵にとつては支那大陸を基地とし出撃から我が本土空襲を企圖することが最も效果的戰略であるとされてゐるだけに間斷不斷の機先を制した攻撃にも屈せず敵は常に其……

衡陽上空、米空軍撃滅
我が快速戰闘機隊殺到

熾烈・荒鷲の攻勢
敵側確認

荒鷲胛肉の歎
寶慶、芷江、衡陽敵機の姿なし

クラ灣、敵艦艇を撃攘
不敵なる揚陸企圖粉碎

【〇〇基地二十五日發同盟】ニュージョージア島クラ灣方面に不敵にも揚陸を企圖し七月二十三日夜同灣に侵入し來つた敵艦艇數隻に對し帝國海軍水上機隊はこれに果敢なる攻撃を浴びせ驅逐艦、輸送船各一隻に夫々損害を與へた、更に同日夜間ニュージョージア島西北方のギゾ島北方海面に蠢動中の敵魚雷艇群を發見するや再びこれに猛攻を加へ三隻以上を撃沈した

決戰下の治安確保
全國警察部長會議開く

午後の會議

非常施策に積極協力
安藤内相の訓示要旨

治安の確保を期するに

積極性を發揮して

空襲下においては

食糧戰の實際に即し

要員の

一體的計畫輸送實施
鐵道輸送と小運送と

一、實施品目

二、實施範圍

三、實施方法

一連射で忽ち撃墜
見敵必殺、初陣の若鷲

大鳥島に來襲の敵機三機を撃墜破

日本語を使用
印度支那間郵便

基本的定本を審定
教學局に古典編修部

バドリオ元帥任命
伊國の首班並に首相に

伊陸軍最長老
バドリオ元帥

ムッソリニ首相の辭表受理

擧國一致祖國復興
イタリア國王布告發す

伊新首相布告

新外相にグアリリア氏任命

ファシスト民軍を義勇軍に改編

伊軍戰況公報

伊國全土戒嚴状態

獨逸國民平靜

スペイン緊急閣議

獨西部、北海來襲の敵機六十一機撃墜

駐華新獨大使
上海に到着

三田定則氏
臺大名譽教授に

屏東中學校長に
伊藤三男作氏

人事

けふの官報

貯蓄總進軍
富國徵兵

胃腸疾患に
スプランチン　ワイス錠
中村滝製藥株式會社

キング改題
富士　八月號發賣
老大人と馬…皇月齋二郎
浪人…
鎧…淺野武男
銅山の人々…鹿島孝二
高杉晋作…尾崎士郎
御盾…山岡莊八
高砂義勇隊…火野葦平
皇國農村の見本こゝに在り
あゝ山崎部隊長…〇〇陸軍少佐
わが科學陣
定價四十錢　大日本雄辯會講談社

講談雜誌　八月號
美しき別離…角田喜久雄
熱き河あり…美川きよ
壯士還る…笹本寅
姉のゐる空…三木蒐一
籠城の譜…横溝正史
人生は裸から…北町一郎
鑛山增産戰士
價卅五錢　博文館

普通文官　講義
本講義の一讀…判任官！
日本大學法制學會

決戰下の鐵鋼增産進む

生産隘路の打開策成る

陸運轉換の成果

皆働運動の展開

來週始めには妥結

日佛印本年度取極め

調印を待つ日佛印本年度取極

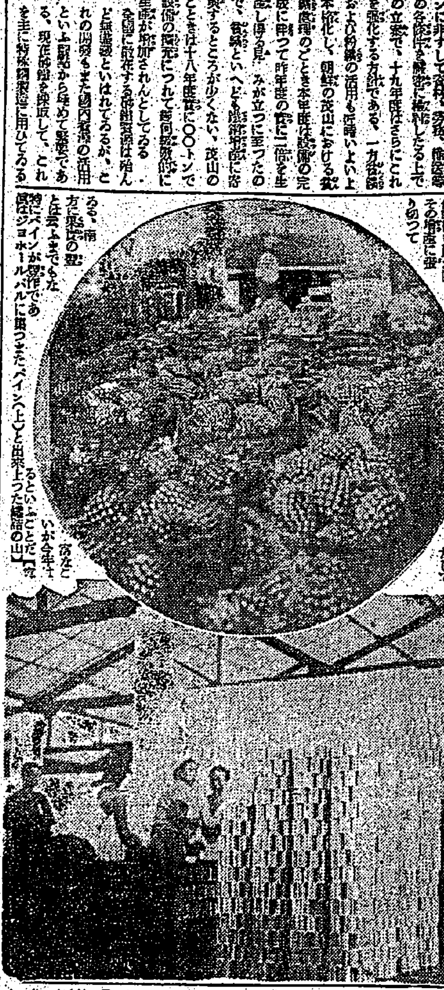
生産配給一貫的統制

水産食糧の確保策立案

國内鑛石の活用

代用品の製造に愈々努力

馬來のパイ罐出動



敗戰英の食糧問題

勞力不足愈よ深刻

農産物自給自足への足搔

高と輸入高を掲げれば次の通りである

(單位千トン)

	生産高	輸入高	計
小麥	二三九	五一三六	五三七五
砂糖	三四七	二八〇八	三一五五
バター	四八	四八二	五三〇
チーズ	四三	一四五	一八八
鷄卵	四〇	一四〇	一八〇
肉類(牛、羊、豚)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ベーコン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
果實	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛乳	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煉乳	[illegible]	[illegible]	[illegible]
野菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
魚類	[illegible]	[illegible]	[illegible]
穀物(小麥を除く)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
その他	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

農産物增産未だし

農業勞働力の不足深刻

水利と米穀の增産

農林省河野事務官本島視察談

一億圓に肉薄か

本島貯蓄額推算

(第四半期)

米穀移出管理特別會計決算近く提出

檳榔實の集荷統制

單寧資源として活用

三菱鑛業が特殊鋼製造計畫

日用品物價釘づけ

翼政督勵班の報告

陣頭指揮工場は高能率

鐵工業統制會後任會長銓衡委員會

電氣機具島内自給

内地の商社本島へ進出

市況 (廿六日)

兜町後場況

東京短期後場

東京長期後場

東京短期日歩

東京國債後場

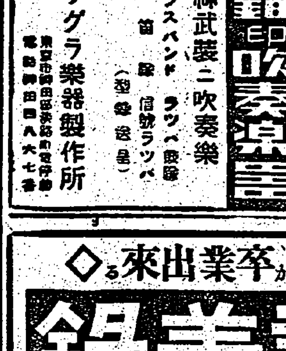
大阪短期後場

島内株中値表

今こそ空の決戰場へ

陸軍特別操縦見習士官制度解明

臺北州警察部幹部異動發令



大江賢次著
ジャワを征く旗
マライ戰話集
朝日新聞社

◇獨學でリツパに中學卒業が出來る◇
國民中學講義錄
◎獨學時代來る!!
十六歲で專檢合格 僅か十六歲で專檢・高女卒業の資格を與へる獨學者に中學・高女卒業と同等の資格
會員大募集
今スグ
東京・代々木驛前
大日本國民中學會
高等女學講義錄
獨學で完全に高女卒業が出來る

キングレコード
新譜
富士音盤
日本の空は ワシントンへ
征けやロンドン
永田紘次郎
南國の馬車
海の祝典

健民強兵
運動用品
(登山用具一式)
臺北市榮町四
臺日運動用品販賣部

今こそ空の決戰場へ

陸軍特別操縦見習士官制度解明

内田少佐學徒に呼掛く

【東京電話】陸軍の飛躍的新制度「陸軍特別操縦見習士官」制度が發表され若き學徒の血を湧かせてゐるが、陸軍航空本部總務部員内田少佐は二十六日午後七時三十分より「今こそ空の決戰場へ」と題し放送し本制度の學徒の知りたい一點を解明決戰下航空戰力充實を國民に呼びかけた [illegible]

増加 [illegible]

大空 [illegible]

航法 [illegible]

二級 [illegible]

中等學校卒業者も航空將校に採用

[illegible]

乙女心に決意も固し

田中部隊長俱樂部員に諄々説く

桔梗部隊〝三日入營〟終る

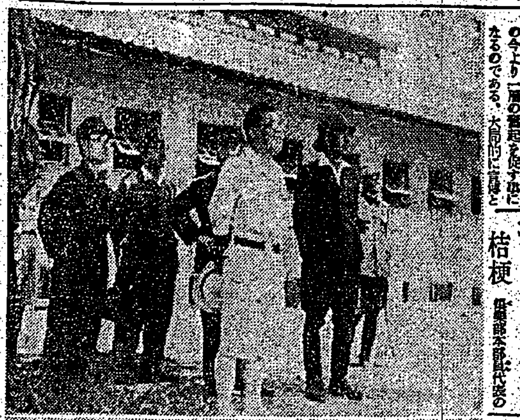
報道 [illegible]

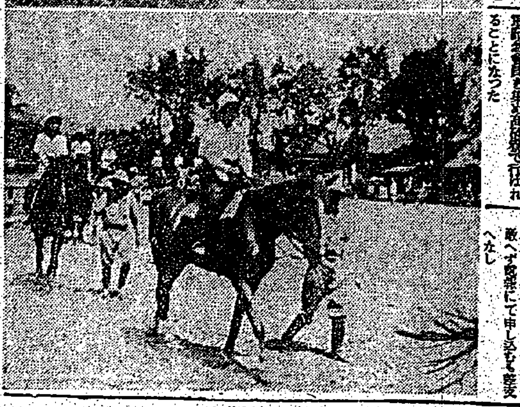
桔梗 [illegible]

銀鍊 [illegible]

眞劍 [illegible]

從軍記念會 幹部再錬成 [illegible]





浦戸丸遭難者に御救恤金を下賜

兩陛下

【東京電話】天皇、皇后兩陛下には去る十五日出したる浦戸丸遭難者に對し御内帑金一封を下賜あらせられる旨二十六日御沙汰あらせられた [illegible]

米濠兵携帶の熱帶地心得（上）

暗黑の島に戰々恟々

恐怖の的ニユーギニヤ戰線

【ニユーギニヤ戰線にて小野田同盟特派員發】[illegible]

第一節「ジヤングル」内の戰闘

第二節ジヤングル内の諸問題

[illegible]

青少年團組織一元化

臺北州 團長以下新役員委囑

[illegible]

〝傳説の湖〟にも赤紙

食糧增産、青年訓練に利用

[illegible]

〝配給〟に名案なきや

臺北州商奉で關係者座談會

臺灣學徒南進研究會員移民狀況調査

[illegible]

臺北州警察部幹部異動發令

[illegible]

局鐵列車運行とダイヤ一部變更

[illegible]

土の戰士督勵

藤村知事竹東へ

[illegible]

腦の病（てんかん）

再發防止法

[illegible]

又復早期完納成る

新竹州下北三郡に凱歌

[illegible]

日本文化會館設計圖案募集

[illegible]

西村文敎局長災害地を視察

[illegible]

豆腐も配給制

近く基隆市内で

[illegible]

ビルマ在住印度人建設奉仕隊を編成

【ラングーン二十六日發同盟】[illegible]

新考案決戰型石鹼

商工省の試作見事成功

[illegible]

（27日）本日限り 藝能文化公演 榮座

25日ヨリ29日まで 日本ニユース 東寶國際館

本日は公休日に付き ます 基隆劇場

第四十五回決算公告 昭和十八年上半期 臺灣爆竹煙火株式會社

廣告は宣傳の近道なり

今日の映畫

大世界　台劇　新世界　若乃館　芳明館　城南映畫劇場　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆・鳳陽地區　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座　臺北州合同映畫

技術員募集 海南島通信事業要員四十五名 國際電氣通信株式會社臺北支社

小波洋裁生徒募集 申込所 小波洋裁

耳鼻咽喉科 回生醫院

株式名義書換停止公告 臺灣纖維製品配給統制株式會社

粉末調味料に優る 調味の元出現（液體） 主原料魚介類液 發賣元 丸万產業合資會社 臺北市馬場町二七 電話四八〇二番

櫻井一雄 山下雅一 伏田雅一 井上由己 森部隆 鈴木信太郎

母美佐雄儀豫而病氣療養中ノ處七月二十一日午後二時二十分永眠致候

父尾縣勘作儀病氣療養中ノ處七月二十六日午後七時二十五分死去仕候

母ナヲ儀病氣療養中ノ處七月二十六日午後二時死去致候 柴田恕行

親族一同 芳盛

萬媒 石堂 記帳 支那 男子 女子 女子 幹部 タイピスト 女店員 女中さん入用 農園 遠藤 生徒 住宅 印畫 寫眞 レコード 和音 轉宅 京染 玄米 宏掛 メガネ 新古 調査 結婚 萬年筆 衣類 時計 冷藏

ブラスバンド ラツパ鼓笛 ラゲラ樂器製作所

出來る 錄

東京・代々木驛前 大日本國民中學會

目標額八千萬圓へ
產聯臺中州支部の實踐案

潮州郡　漁業東港郡へ　東港造船認可

高雄市戶稅豫算
市民の負擔增加の見込

憧れの海へ行く者
屏東市・郡八月四日に銓衡

早くも海軍魂を體得する
長興庄の鍊成會

災害復舊奉仕
臺中州男女青年團員總動員

蓖麻の播種今が適期
擧つて作れ　臺中州下八月常會に徹底

よき母への鍊成會
臺中二高女

信仰心の昂揚圖る
山地高砂族の墓地審査

決戰へ婦人運動展開
臺中市日婦　聖戰完遂懇談會

一、國語解者を中心とする懇談會

二、國語不解者を中心とする懇談會

二十八日馬公街葬

銃後の敢闘を見る
高橋大將隨行斷片記（二）

必勝の信念に滿つ高砂族

國民貯蓄更に向上

首飾腕輪を賣り獻金
山の社衆忠魂に感激

拓士道場で愛の訓示

菓子屋さん國策に
企業を備て御奉公

員林郡

魚介類防腐講習會

豐原郡

國語習得も御奉公
丹念に皇民塾を查察激勵

今日から二十一日迄
嘉義市第二回堆肥積込週間

虎尾郡民道場近く落成

嘉義市臨時市會

グライダー購入費
員林農業父兄會で寄贈決定

郷軍員林分會で模擬召集

員林農業學校で臨海訓練

高雄舞踊會試演會
近く島都公會堂にて慰問の舞踊會

勤業課の職員達　田植にいそしむ

田植から收穫まで
農夫に任せず女子青年が

四千の學徒增產隊
いよいよ近く耕作開始

切干藷供出に凱歌
嘉義郡が二百四萬斤

使命愈々大天然ガス研究所

新高築港

赤誠の獻金品

軍司令部（十日）

國防獻金

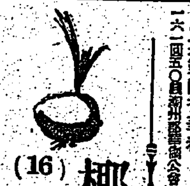
恤兵金

市街庄便り

屏東市　員林郡　北港郡　潮州郡

ラヂオ

椰子（16）
海野十三作　村上松次郎繪



身替り（一）

アッツ島玉碎將兵の英靈に香華料

獻品

パイロット萬年筆　戰力增強

育兒　榮養不良　体力に
同化性ビタミンB1及び消化酵素・高單位B2の協力效果！
一日量廿五錠　一圓六十錢
ビタミンB2倍增に成功！
錠劑わかもと
世界に誇る　新微生物法によりビタミンB2の記錄的大量生產に輝やかしき成功
B2倍增
東京　わかもと本社

再發！
時候の變り目が一番危險！服藥は今だ！本劑は早いときは二三日遲くとも二週間以內に大概著効を現はす！
ザーネサイド

殺菌と消化
雨季のこれから繁殖する病原の侵入を絕えず防ぎ健康を確保する仁丹常用
弱り勝ちの胃腸に力をつけて
消化分泌を盛にし營養の吸收を早め夏まけを防ぐ！
仁丹常用
慰問必須藥
仁丹

結核療法の新道
肺結核、肋膜、腸結核、腹膜
オネドラミン

臺灣日日新報 夕刊 七月二十六日
昭和十八年七月二十七日(火曜日)　第一万五千五百八十九號　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

天理・比島の獨立
共榮、對日協力の責務

【マニラ支局廿三日發】大東亞共榮とは至高たる大理念のもとに過去四百年のいばらの歴史から今漸く東亞一體の大いなる光に映えた新生比島の今年中における獨立實現は今更言を要するまでもなく嚴然たる既定の事實となつた、民族一千八百萬の歡喜感激もさることながら眞に吾等が同慶この上もないよろこびである、現在獨立準備委員會各分科委員の手許において立法、司法、行政、憲法起草、經濟企畫、其他の事項等獨立に備へる諸般の事項が着々整へられつゝあり、二十日には既に

司法、立法 に關する關係諸原案の作成も終了、今や世紀に輝く比島獨立の世界史的榮光の日はすぐ眼の前に迫つてゐる、その獨立の時機が本年何月であるか、或は獨立に關する日時、形式或は獨立後における國家形態等に關する穿鑿はここに避けるとしても獨立後における比島自體に課せられたる天與の義務が之に伴つて嚴然たる事は贅言の餘地なきところである、今次東條首相聲明に依つて比島の獨立が「今年中」と中外に闡明された夜、比島民衆は比島同胞人に對し「比島の獨立は天理に基くものである」と喝破した、正しく然りである、比島史を繙いて感じられる如く、過去

四百年間 に於ける比島の動きは常に宿命的な敵上にあつた、これは徹底なる侵略者の征服者によつてさうさせられることを餘儀なくされてゐたと言つていいのだ、歪められ虐かれ搾取され、内に鬱血した獨立への熱情を抑ちながら遂に今日迄如何とも爲し得なかつた比島であつた、然しそれ天理の赴くところ、帝國の手に依つて今民族四百年の夢が現實において花ひらくのである、斯く就じ來るとき共榮に比島が踏み行くべき未來への正しい道が、嚴然としてあるのである、獨立國比島がそれ天理に依つて生誕を見る以上比島の思惟が、行動が

將來とも に天理に副ひ天理とともに在るべきは當然である、帝國が提唱し帝國がその建設に向つてあらゆる努力を傾倒してゐる大東亞共榮圏が宏遠なる天理に依つて建設されつつある秋、新しい獨立國比島の向ふべきところは一つである、大東亞共榮圏なくして大東亞諸民族の解放と繁榮は望み得ないといふ確乎不動の「天理」を今こそ究明に確認し比島が把握せねばならないのである、「大東亞共榮圏」は單なる一形態や空疎な理論ではない、それはあくまでも嚴しい現實である、比島の獨立が單なる名目上の獨立ではなく眞に大東亞共榮圏の一環としての國家的義務と自覺の下に於て實現され打ち建てられ育てられて行くところに比島獨立の重大な意義が藏されるのである、敢て"協力"と言はう

對日協力 である――天理に基き日本とともに歩み喜び日本に協力し同生共死の誓ひを具現して行くところに比島の繁榮もあり獨立の意義もなり立つのだ、今、民族一千八百萬の思惟が自ら一つに纏綿して獨立完成に邁進なる職道が試みられてゐるとき、「天理に基く比島の根本精神」に就て比島の深く考へねばならぬところである、「緊密なる對日協力」――そこから比島獨立の輝かしい第一歩が踏み出されねばならないのである

ソヴエット空軍が廿五日早朝ノルウエー北岸沖でドイツ護送船團を攻撃したが大損害を蒙つて敗退した旨二十五日左の如く報道してゐる
ノルウエー北岸ウアルドーとキルチネス間の沖合で赤軍飛行機十五機直衛の爆撃機二十機がドイツ護送船團に攻撃を加へた、右船團を護衛してゐたドイツ空軍メッサーシュミット戰鬪機隊は直ちに邀撃、僅か二十分間に爆撃機十一機を含む十七機を擊墜、殘餘の爆撃機はいづれも爆彈を海中に投じて遁走したドイツ船團にはなんら損害はなかつた

スターリン首相の戰況說明

【モスクワ二十四日發同盟】スターリン首相は二十四日赤軍總司令として東部戰線に血みどろの死鬪を續ける赤軍司令官ロコソフスキー、ウアツチン、ポポフ三將軍に對し命令を發したがその中で戰況に關し次の通り述べてゐる
七月七日朝來獨軍は空軍大部隊の協力の下に歐軍步兵の大部隊を以てオリヨール、クールスクビエルゴロド方面に對し攻擊して來つた、獨軍はこれらの大部隊を決戰たる地域に集結し南北兩方面からクールスクに向つて攻擊を集中し赤軍の防禦を突破してクールスク地區の赤軍を包圍殲滅せんと企圖した、然しながらこの獨軍の新攻勢に對し赤軍は無準備ではなかつた、赤軍は直ちに獨軍の攻勢を阻止するのみならず、進んで強力な反擊を加へる準備が出來てゐた、獨軍は兵員と裝備の甚大な損失を犧牲にしてオリヨール方面にて九キロ、ビエルゴロド、クールスク方面に十五キロ乃至三十五キロの深さに達する楔を打ち込んだ、赤軍は猛烈なる戰鬪に於て獨軍を消耗、出血せしめ進んで實に七月七日までに以前まで赤軍の保持してゐた地域を回復するのみならず獨軍の防禦陣を突破して前進すべく反擊を加へた

樞軸軍戰線を整備
シ島東北部に集結
伊軍發表戰況

【ベルリン二十三日發同盟】反樞軸軍はシチリア島の首都パレルモの占領を大々的に宣傳してゐるがドイツ軍當局は二十三日シチリア島西部からの樞軸軍の撤退につき次の如く言明した
樞軸軍司令部においてはシチリア島の東北部に全兵力を集結する方針でパレルモ、マルサラ並にトラパニ各都市を含む西部からの樞軸軍は既定の方針に基き組織的に撤收した
反樞軸軍はシチリア島の西部を占據した結果却つて戰線その他に相當な兵力を割かねばならず作戰上却つて不利に陷ると見られてゐるが殊にシチリア島の住民は侵入軍に對し非常な憎惡を懷き老弱男女を問はずゲリラ戰回戰、山嶽地帶並びに森林地帶に據つて反樞軸軍[illegible]

法王の聖壇を盲爆
人類の公敵、米英の狼藉

[illegible]

大東亞宣言着々實現

我が對華新政策の展開に伴ふ重慶租界の囘附、治外法權の撤廢に依つて各國夫々租界の囘附を宣明、夫々これが實施を見てゐたが、フランス政府は天津、漢口、廣東の三專管租界囘附を行つたので殘る上海租界の囘附を中國國民政府との間に之が取り決め締結事項につき調印を了し來る三十日實施される事となつた、斯くて同日を以つて國民政府に依る共同租界佛租界の囘收が同時に行はれ阿片戰爭以來英米帝國主義の支那侵略の基地として中國人の屈辱から離れ之等の都市上海は一變して新生中國の經濟的發展の大基地として發足する事になつた、これと並行して南方に於ける大東亞政策も着々と實現されてをり獨立近いビルマには前駐佛大使澤田廉三氏が特派大使に任ぜられた

獨伊兩巨頭會談

[illegible]

米、英のローマ盲爆擧

[illegible]

敵機百五機を擊破
伊軍一週間の戰果
伊空軍敵船を猛攻

[illegible]

新兵器"重心砲"
獨軍の新威力全貌發表

[illegible]

ロ市交通罷業

[illegible]

ス市戰以來の激鬪
オリヨール方面の戰局

[illegible]

獨軍作戰圏滑進捗

[illegible]

獨船團攻擊の赤機十七機を擊墜さる

[illegible]

ジャングル地帶の敵陣地へ突擊寸前の步兵部隊、ニューギニア戰線にて(日野特派員撮影―陸軍省許可濟)

紛糾を重ぬ佛叛軍
アルジエー政權の動向

アルジエー政權の紛爭經過概要

[illegible]

ジローと米英兩國の動き

[illegible]

東條首相參內

[illegible]

重光外相參內

[illegible]

米軍の苦手、密林
敵從軍記者の報道

[illegible]

非常時の輸血對策
日本醫師會實行に乘出す

[illegible]

青少年問題の研究會議開く

[illegible]

督府局部長會議

[illegible]

印度三派聯合へ

[illegible]

人事

[illegible]

赤ちゃんのあせも・たゞれに…
お肌を刺戟せず 收斂力と乾燥力をともに備へた藥用香粉…
らへんで

下痢 腸カタルに
吸着整腸劑 エキリン錠
本劑は、腸內の異常醱酵の制止と病菌毒の吸着の外、腸粘膜面の保護と新組織の再生を助長する作用あり。而も副作用なく小兒にも安全なる點を賞揚される。
急・慢性下痢 腸カタル 食餌中毒
エベナ

日本わらべうた
大人にもなつかしく愉しい幼き日の童謠―
日本旋律集
日本の風土と歷史と日本人の心が生んだ日本旋律の粹
テイチク管絃樂團
三宅春惠 宮下晴子 渡邊佐和子
テイチクレコード

米飾
主婦の腕から 心から!
一個の總工夫を出す時だ 怪我や傷にはメンソレータムだ
輝く東亞の家庭藥
メンソレータム

腦
腦病神經諸病
光明丸
全國有名藥店百貨店にあり品切の節は直接本舖へ
願成閣

荒鷲導く母の慈愛

瞼に寫る面影に訓され困難克服

"日本の母"無言の力づけ

【南太平洋○○基地○○基地、佐藤、山田兩特派員發】南太平洋の空の第一線に活躍する荒鷲が日本の母が持つ偉大なる愛情よりの便りに固めた無限の愛情の力に勵まされ泣いて東亞の大空に羽搏きを續けて……敢然立ちさきた事實を決して忘れてはならない。「荒鷲と日本の母」に依つて描かれた佳話がある

○○部隊吉武道枝中尉（山口縣防府市出身）は昨年十二月南太平洋戰線○○基地に南海の雲深きソロモンに、ニューギニア戰線に活躍する海鷲の男士である、そして彼は常に肌身離さぬ母の寫眞と共に戰友を翔つて天翔けるのだつた、○月○日のことだ、ニューギニア戰線ブナ飛行場襲撃の任務を帶びて同機○○基地を出發したのは午前○時、目ざすブナは間もなく……

南溟

機首

笑顔

無事

覺悟 を決めた、その時だつた……

遠く聲援"伜頑張れ"

荒鷲の母・雄々しく語る

道枝

寫眞

紅潮

還暦

大型燒夷彈も消せる

きのふ　防衛關係者集め實驗

【臺北電話】……「エレクトロン」燒夷彈の實驗は……

一、油脂燒夷彈

二、黄燐

三、爆彈

祭粢料傳達式

第三部隊長室に

學徒待つ兄鷲 (3)

嚴格と温情の融合

表で叱正、裏で褒める教官

ビルマ獨立秘話 ⑤

獨立と反英に敢鬪

オン・サン少將と學生運動

【ラングーン特電】……

現境の峻さは

隨筆に論文に

學校當局の非

全面的に容認

タキン黨代表

『嬉しい走る隣組』

カンカン帽が獻金代り

結便倶樂部員「入隊」最終日

被服修理や營内清掃

山本事務總長も訪問激勵

齋藤總務長官 臺中州下視察

暴風雨被害地へ

白衣勇士に慰問の數々

防空相談所も開設

新竹市 防空展盛況を豫想さる

臺北州下市郡 勸業課長會議

勤勞訓練所の第一回生就職

基隆臨時市會

廿八日招集開會

山地行政事務打合會

國語保育園指導者錬成

公事は私事に勝る

愛兒の重態秘し敢然出動

簡閲點呼日當 全國防獻金

健全歌曲指導隊

近く農山漁村に派遣

もの言はぬ勇士を人參、茶殼で慰問

南北兩警察署 經濟主任異動

今日の番組

明朝の番組

後三國志

（出師の巻）

吉川英治 作　矢野橋村 畫

(159)

二度祁山に出づ（一）

安産のために　ワタカルシューム錠